



# 小金小だより 7月号

令和5年6月29日  
松戸市立小金小学校  
校長 西郡 泰樹

校訓 なかよく・ただしく・たくましく

## 「学ぶ喜び、わかる楽しさ、できた充実感のある教育活動をめざして」

梅雨にはいったものの、あんまり雨が降ったという感覚もなく、まもなく7月を迎えます。



そうすると、連想されるのは、夏、青空、海、山、祭り、キャンプ、そして夏休みといった感じでしょうか。しかし、その前に1学期のまとめがあります。

夏休みも含め、宿題を出さないという学校があるそうです。宿題にはあまり効果がないためとのことです。

このところ、これまで学校で取り組んでいたことに対して否定されるものが多いです。宿題に限らず、運動会はいらない、通知票もない、部活動はやらない、体育座りはよくない……。これまで学校で取り組んできたことに対し、それが本当に正しかったのかを検証していくことが悪いとは思いません。ですが、学校の教師として30年以上関わってきて、一生懸命に取り組んできたことがこうして否定されてしまうことに、正直やるせなさを感じるのは私だけなのでしょうか。

生成型 AI が話題になっています。タブレットが子どもたちにも配られ、学校でも ICT 化が進んでいます。

そうした中で、心配なのは子どもたちが学ぶことの喜びやわかる楽しさ、できたことへの充実感をこうした学びで得られるのだろうか？ということ。学校での学習は、結果もですが、結果以上にその過程を大事にします。ICT による学習が過程を重視していないということではありません。しかし、きちんとできあがった結果が重視されている AI だから、ICT に頼りすぎることで、結果的に人間の考える力や学ぼうとする本能を衰えさせてしまうのではないかと思います。

人間としての力をつけていかないと、AI に頭脳だけでなく、心も支配されてしまいます。そうならないためにも、学び、失敗し、それでも何度も挑戦していく。学校では、過程を大切にしていく。努力というありふれた言葉でしか表せないものを大切にしていく。効果が薄いのもかもしれないけれど、宿題や繰り返して練習したという努力が自信となり、結果が伴うことで自己肯定感も高まるのではないかと思います。

1学期も残すところ十日あまり。どれだけ頑張ったか、これからどのように頑張っていこうかを意識させて、1学期のまとめをしっかりとし、夏休みを迎えたいと思います。

地域の皆様、保護者の皆様、いろいろとありがとうございました。7月、そして夏休みも引き続き、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。 教育はみんなで 校長 西郡泰樹

### 150周年記念式典にむけて



全校児童で写真を撮るのは今年初めて。1年生も上手に並んで、みんなで笑顔で撮影できました。



### 土曜参観・引き渡し訓練



授業参観も、訓練も子どもたち一生懸命頑張っていました。ご参加ありがとうございました。

